

I : 2020年3月期 決算概要

II : 2021年3月期 決算予想・中期経営計画

III : OKB 大垣共立銀行の基本理念 等

2021年3月期 決算予想

OKB 大垣共立銀行

新型コロナウイルスの終息時期が不透明な状況にあることなどから、当社業績に及ぼす影響を合理的に算定することが困難なため、当該影響を織り込んでおりません。

単体【単位:億円】	2019/3期 実績	2020/3期 実績	2021/3期 予想	2020/3期比 増減
経常収益	782	717	659	▲58
業務粗利益	545	548	537	▲11
資金利益	508	492	470	▲22
役務取引等利益	43	51	57	6
その他業務利益	▲6	4	9	5
うち国債等債券損益(5勘定戻)…A	6	9	7	▲2
経費	461	457	451	▲6
人件費	253	248	242	▲6
物件費	184	185	184	▲1
税金	23	23	25	2
実質業務純益(※1)	84	91	87	▲4
コア業務純益(※2)	77	81	80	▲1
一般貸倒引当金繰入額…①	—	▲6	—	6
業務純益	84	97	87	▲10
臨時損益	5	▲20	3	23
不良債権処理額…②	0	8	8	0
うち個別貸倒引当金繰入額	—	8	8	0
貸倒引当金戻入益…③	0	—	—	—
株式等関係損益(3勘定戻)…B	11	▲1	19	20
経常利益	89	77	90	12
特別損益	▲0	▲5	▲1	4
当期純利益	65	45	62	16
有価証券関係損益(A+B)	18	7	26	19
与信関係費用(①+②-③)	0	2	8	6

2021年3月期予想 前提

<貸出金>

前期比783億円の平残増加
(2020/3期 平残41,186億円)

<預金等>

前期比920億円の平残増加
(2020/3期 平残51,429億円)

<有価証券>

前期比725億円の平残増加
(2020/3期 平残12,190億円)

<金利シナリオ>

政策金利の変更なし

<株価水準>

2020年3月末株価程度

※1 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

※2 コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

中期経営計画

目指す姿

一歩前へ

地域とともに
ワンステップ

計画期間

2019年4月～2021年3月(2ヵ年)

計数目標

コア業務純益(毎期) **60億円**

当期純利益(毎期) **50億円**

総預り資産残高
(2021/3期) **6兆円**

重点戦略

お客さまのニーズに合わせた
価値の創出

- 専担者を中心としたコンサルティング強化による資産形成サポート
- 信託業務および付随業務の推進
- 事業性評価による顧客企業の実態・ニーズの把握と的確なソリューションの提供
- 海外ソリューション機能の強化
- 外部企業との連携・協業による新ビジネス・新サービスの創出
- グループでの新たなビジネス機会の検討

お客さまとの接点確保ならびに
営業力強化

- 店舗の機能別再編と最適な顧客接点の配置
- 業務プロセス改革
- ダイレクトチャネル再構築とデータマーケティング確立

地域への積極関与と健全性の
確保

- 岐阜県指定金融機関としての役割強化
- 地方公共団体との連携による地域サービス向上に資する企画の提案・実施、地方創生推進
- 営業分野への集中投資実現のためのコスト適正化
- サイバーセキュリティ管理の態勢強化
- アンチマネーロンダリングの態勢強化

目標項目	達成時期	目標値	2020/3期実績
コア業務純益	毎期	60億円	81億円
当期純利益	毎期	50億円	45億円
総預り資産残高 (※)	2021/3期	6兆円	5兆8,418億円

※総預り資産残高 = 預金等 + 預り資産残高 < 公共債、投資信託、保険 (販売累計額) >

※預り資産残高には、平準払がん・医療・終身・こども保険を含む